



第5回総会 11月23日（祝）に決定

於 市民センター

○第5回（4周年）年次総会の開催日が11月23日（勤労感謝の日）に決まりました詳細は同封別紙ご案内をご参照下さい。

年一回の総会です、皆様の万障繰り合わせての参加をお願い申し上げます。

会からのお知らせ

○ 平成12年11月役員会

日時：11月4日（土） 14:00～14:30 発送準備（有志による）

14:30～16:00 役員会

場所：東村山市民センター別館、第6会議室

なお、一般会員の方も時間の都合のつく方は気楽にご参加下さい

○ 役員候補の募集

前号でもお知らせしましたように、来期は役員の交代期に当たります、会のマンネリ化を防ぐためにも多少の交代を考えています、役員を引き受けて頂ける方、10月末日までに事務局あてご連絡下さい

○ 関連会合への出席

8月23日 早稲田大学校友会本部事業委員会於、大隈会館、 木谷出席

9月20日（水）武蔵野稲門会 於、吉祥寺東急イン 大西出席



早稲田大学125周年事業募金について

毎月お知らせ致して居りますが、早稲田大学では建学の理念「学問独立」「学問の活用」「模範国民の造就」を実現するため創立125周年の記念事業として、インテリジェント教育研究棟2棟の建設、新学生会館の建設、大隈講堂の多機能型文化ホールへの再生を実施するための資金調達の募金活動を展開しています。

会としても会員の皆様に来期から7年間会費3500円に1500円を上乗せしこの分を寄付することをお願いして居ります、来期の会費徴収は11月です、よろしくお願い申し上げます。

早稲田大学ホームカミングデー

10月22日(日)

今年はS26年、S31年、S41年およびS51年卒の方が招待対象ですが、その他の方も参加可能です、特に来年招待対象となる方は参考のため参加されることをお勧めします。

ホームカミングデー式典

時間： 10:30～12:00

(受付開始9:30より)

場所：記念会堂(戸山キャンパス)

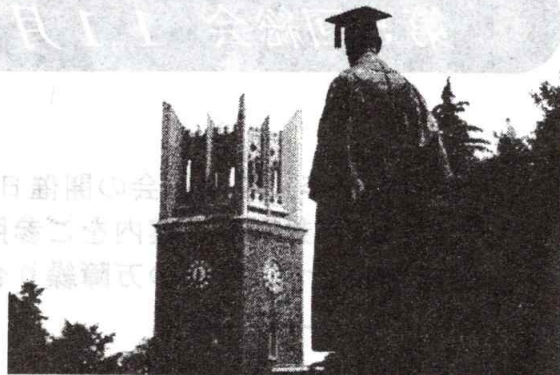
校友大会(園遊会)

時間：12:30頃～15:00頃

会場：西早稲田キャンパス、大隈講堂、

大隈庭園、大隈ガーデンハウス

その他種々な催物あり。



故杉原千畝氏を偲ぶ講演会について

副会長 三宅 良太

来る12月14日母校の大隈講堂で標記の講演会が計画されております。故杉原千畝氏(1900～86、早大高等師範部英語科中退)は第二次世界大戦中に、リトアニア領事代理の職にあり、多くのユダヤ難民にビザを発給し数千人の命を救われました。その功績を頌えて生誕の地岐阜県八百津町にある「人道の丘」に早稲田大学より顕彰碑を7月15日に寄贈(早稲田学報10月号掲載)。7月30日に生誕100年の記念行事が現地で執り行われました。同氏の幸子夫人(86才)がご健在で、当日にはビザ発給時のご主人の苦悩のご様子等取り混ぜてお話頂けることになりました。尚、参考書籍として大正出版より渡辺勝正氏(早大商学部 昭36年卒)著で、「真相・杉原ビザ」(定価2,500円)が、この7月15日に刊行されております。



リトアニア領事代理時代の
杉原千畝氏(昭和15年頃)

杉原千畝(すぎはら ちうね)氏の略歴

明治33年1月1日:岐阜県八百津町に生まれる。

大正9年9月:早稲田大学中退。外務省留学生

としてハルピン学院でロシア語を学ぶ。

大正13年2月: 外務省に奉職。北満、フィンランド、リトアニア、ドイツ、チェコスロバキア、ルーマニアの日本領事館など勤務。

昭和15年8月: リトアニア国首都カウナスの日本領領事代理時代に、ナチスドイツの迫害から逃れようとするユダヤ人にビザを発給し、約6,000人の尊い命を救う。

昭和61年7月31日:永眠。(享年86歳)

昭和22年4月:帰国。外務省退職。その後、進駐軍東京PX、ニコライ学院教授、NHK国際局、国際交易(株)などに勤務。昭和50年より鎌倉で余生を送る。昭和60年イスラエル政府より「諸国民の中の正義の人」として表彰される。



岐阜県八百津町にある「人道の丘」
公園にある同氏胸像

写真・略歴は八百津町のホームページより
転載させて頂きました。(編集者)

早稲田から8人シドニーへ

20世紀最後のオリンピックとなる第27回夏季オリンピック・シドニー大会に早稲田から現役4人校友4人の8人が代表に選ばれました。テコンドーの岡本依子選手が晴れの銅メダル、4×100メートルリレー決勝で急遽出場して6位入賞を果たした小島茂之選手の活躍。稲田法子選手の4位入賞も忘れられません。

彼等の今後の活躍に期待しましょう。



【テコンドー】岡本依子 早稲田大学人間科学科スポーツ学科在学中にオレゴン大学に留学。テコンドーと出会う。帰国後、イーグル会に入門。93年の全日本選手権でいきなり優勝。67キロ級

「テコンドーとか武道を一生懸命やってると、いわゆる女の子っていう殻から抜けてしまえて、すごく楽やし、本当の人間的な自分を出せると思うんです。」

(岡本依子選手のホームページから)



【競泳】

稲田法子
田淵 晋

教育学部4年 水泳部 100m背泳
教育学部2年 水泳部 個人メドレー

【陸上】

稲田法子選手

小島茂之
花田勝彦

人間科学部3年 競争部 4×100メートルリレー
94年人間科学部卒業 エスビー食品勤務
長距離(5,000m 10,000m)



【ボート】

吉田理子

99年人間科学部卒業 明治生命勤務
軽量級ダブルスカル

岩本亜希子

教育学部4年 軽量級ダブルスカル

【バトミントン】

小島茂之選手

山田英孝

99年人間科学部卒業 日本ユニシス勤務
シングルス

早稲田大学はかつて1932年のロサンゼルス大会には、日本選手団131名のうち39名を送り出し、1936年のベルリン大会では役員6名、選手47名の大部隊を送り、スポーツ王国早稲田の名を名実共に示しました。また織田幹雄、南部忠平、高石勝雄、西田修平らの名選手を輩出した。

戦後は早稲田人の活躍が少なくなっているが、レスリングの上竹洋次郎、体操の加藤武司(団体総合)金メダル、レスリングの太田章が銀メダル、サッカーの釜本らが銅メダルを獲得している。次回アテネ大会には更に多くの早稲田人の活躍を期待したいものです。

(小亀輝雄)

同好会だより

テニス同好会

幹事 当間 昭治 TEL 391-6023

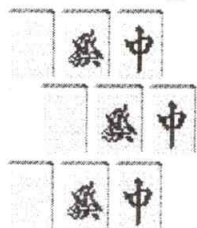


9月17日(日)に予定しておりましたナイター・テニスは、前日からの雨の為中止。せっかくの企画であり、急ではありますが、同じコート・同じ時間で再度計画致しました。家族の皆様始め多数のご参加をお待ち致します。

日時：10月8日(日) 午後7時～9時
 場所：萩山テニスコート(クレーコート2面)
 TEL 392-3111
 会費：1,000円程度

麻雀同好会

幹事 小野 智 TEL 391-9523
 田口 政澄 395-4077

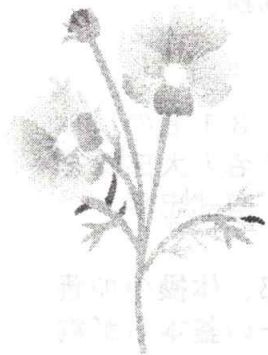


今年の第三回麻雀大会は去る9月10日(日)に13名三卓で予定通りおこなわれ、当間氏が初優勝されました、なを準優勝は鈴木(国)、3位谷城、4位田口の各氏でした。例によって表彰式のあと懇親会に移り塩見幹事もかけつけ近況、情報交換と賑やかな楽しいひとときでした。優勝者の弁、「今まで遠慮していたが、この同好会での優勝はたやすいもの、以後は連続優勝だ」とのこと。が当同好会は優勝者が次は最下位になる等、波瀾万丈の大会なので全くわからない。とはいえ同好の雀士諸君発奮されたし!

なお、本年最後の第四回大会は **12月10日(日)** に決まりました。忘年会を兼ねて賑やかにやりたいので、会員各位の多数のご参加を期待いたします。

園芸の会

幹事 三宅 良太 TEL 394-5298
 土橋 雄次 393-5708

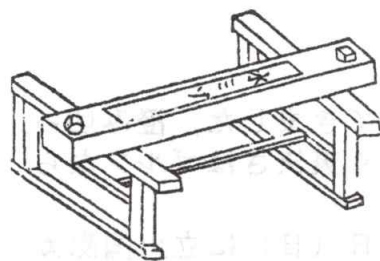


今年第4回の園芸の会を下記の日程で催しますので、多数ご参加下さい。

日時：11月5日(日) 14時～
 場所：東村山市民センター 第5会議室

当日、可能な方は各自育てた各種の苗を持ち寄り、交換する予定です。

郷土史の会

眺
視
之
図

幹事 三宅 良太 TEL 394-5298
江藤 昌明 391-4076
小亀 輝雄 394-6951

今年第3回の郷土史の会を9月24日午後ふるさと歴史館で催しました。

出席者9名（伊藤、江藤、久世、小亀、鈴木、高柳、成田、額田、三宅の各氏）

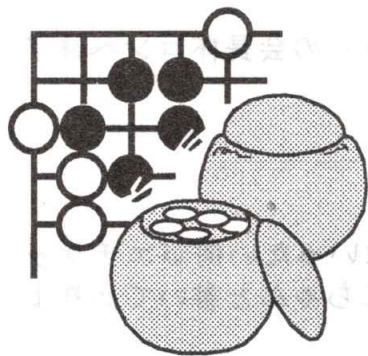
講師は成田延雄氏（昭28理工、成田技術士事務所）にお願いし、江戸時代初期承応2年（1653年）に玉川上水開削工事を支えた技術についてお話頂きました。

中国から算盤や算術書の伝来、測量方法（提灯や線香の光を使って測量をした）、そして蓄積された掘削技術を駆使し、困難な工事を完成したこと等種々の文献を調べて、興味深く説明頂きました。成田延雄氏に厚く御礼申し上げます。

今回は、来春になりますが、中世から江戸時代にかけて多摩の産業・文化の中心の一つであり、東村山とも縁の深い青梅周辺の史蹟を探訪する予定です。

詳細は追ってお知らせいたしますが、青梅市郷土博物館・稲葉家住宅・金剛寺・森下陣屋跡・吉野家住宅その他を予定しております。乞うご期待！！

囲碁・将棋の会



幹事 鈴木 国夫 TEL 394-2052
江藤 昌明 391-4076

囲碁・将棋会を下記のとおり行いますので奮ってご参加下さい。

前回、大会は3回に1度行うこととしましたので、今回はこれ迄どおり練習会となりますが、手合割は大会と同様とします。

最近、皆めきめきと腕を上げて来ました。

練習会でも特に成績が良ければ昇級出来る様にしたいと考えております。

記

日 時：平成12年10月21日（土） 午後1時～5時

場 所：東村山市民センター第六会議室

ゴルフ同好会

世話人 井 垣 和 太

TEL 396-3100

○第8回会長杯コンペ10月8日(日)開催。



抜けるような青空の季節がやってきました。澄み切った空気の下で思い切り白球をたたき爽快さはゴルフならではのものではないでしょうか。

第8回会長杯コンペが10月8日(日)に立川国際カントリー倶楽部(あきる野市)で開催されます。東村山市からは車で40分程度の至近距離。多摩の峰々に囲まれた自然豊かな36ホールコースです。

コンペのコースは《草花コース》、フェアウェイ、グリーンともに微妙なアンジュレーションがあり、また、川越え池越え等変化に富み、戦略性と景観に富んだ近代的なコースとなっています。(コースパンフレットより)

参加各会員が、どのようなプレー振りで会長杯を競ったかについては、11月のニュースで詳しくご報告しますので、お楽しみに・・・。

(お詫び・・・9月号ニュースで編集作業の手違いにより、会長杯コンペの案内記事が欠落してしまいました。謹んでお詫びいたします。編集局)

○三多摩稲門会ゴルフ会11月18日(水)開催。

毎年恒例となりました、三多摩稲門会ゴルフ会が本年も11月18日(水)に開催されます。

前年優勝の立川稲門会が幹事です。各地稲門会から4名の選手が出場し、ダブルペリア方式の上位3名の総合スコアで奥島総長杯を競います。

開催コースは未定ですが、出場選手については、10月8日(日)の会長杯コンペ終了後のミーティングで皆さんと相談して選出したいと思います。

今年こそ上位入賞を目指したいものです。

○ゴルフのエチケットって何? <その1>

ゴルフはエチケットとマナーのスポーツだと言いますが、ではいったい何がエチケットなのと思われる方も多いでしょう。でも答は簡単。ゴルフ規則にちゃんと書いてあります。

そこで、数回にわたってご紹介しましょう。これをわきまえば、たとえボールが後ろに飛んでもあなたは立派なゴルファー、いや立派な人格者なのです。

ゴルフ規則 第1章 エチケット

◎コース上の礼儀(1)

安全の確認

プレーヤーは、ストロークや練習スイングをする前に、次のことをよく確かめるべきである。

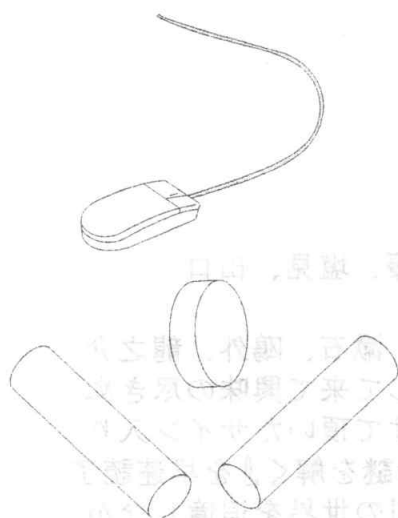
(イ) クラブが当たるような身近な所に誰も人がいないこと。

(ロ) 球や石・小枝などが飛んでいって当たるおそれのあるような場所に誰も人がいないこと。

(以下次号)

パソコンなんて怖くない その2

伊藤 友己



小さい話を2つ紹介してみる。まず、今ではもうお馴染みになったこのマウス。1年位何もしないで使っていて、「何となく動きが変だ」「画面上の動きが妙に重たい」と感じて居る方はいないだろうか。壊れたと思って買い換えたりした方はいないだろうか。新しいソフトを入れて、メモリー不足になったかしらと、思わずハード・ディスクの中身を整理したりしていないだろうか。

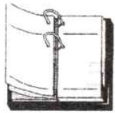
マウスの動きがおかしいと思ったら、まず裏返して裏の丸い蓋を開ける。ゴロリとゴム製のボールが転がり落ちるが、気にせず中を見てみよう。このゴムのボールは2つのローラーの様な棒と、1つの円盤の様な回転板で支えられている。ゴムボールを取り除くと手で簡単に回せる。この時画面を見てみると、画面上に有る矢印状のマウスのポインターが動くのが分かる。マウスはこのゴムボールの動きを3つの回転軸で位置決めして画面に送り込んでいるのだ。ところでこの3つの棒や円盤に糸くずの様な物が絡み付いていないだろうか。ピンセット等を使って丁寧に取除いて見よう。ティッシュ等で汚れを拭き取れば終わり。ボールを戻して蓋を閉める。多分見違える様な軽快な動きが戻って来る筈である。

E-Mail を使われる方が多くなって来たが、添付ファイルと聞くと良く分からないと言う方も又多い。そこで1つの実験を試してみる。

WINDOWS には必ず付いているメモ帳を開いてみよう。(プログラム→アクセサリ→メモ帳) 何とあっさりした画面だと思われるだろう。ここで平仮名で「あいうえお」と入力して適当な名前を付けて保存する。次にお手持ちのワープロソフト、一太郎でもMSワードでも良いので開いて、同じく平仮名で「あいうえお」と入力して適当な名前を付けて保存する。次に画面左下のスタートボタンを右クリックしてエクスプローラを開く。保存したファイルの上で右クリックしプロパティを選択する。するとメモ帳で保存したデータのサイズは12バイトなのにワープロソフトで保存したファイルのサイズは9,728バイトとなっている。実に800倍である。(但しワープロソフトによってサイズは違う)

通常 Mail 等のデータは TXT という拡張子(ファイルの形式を識別する印)の付いたデータ形式で送られる。このテキスト・データというのは言うなれば文字の基本形式で、通常全角1文字を2バイトで表示出来る。ワープロソフトも同じく全角1文字を2バイトで表示するのだが、メモ帳のシンプルな画面を見ても分かる様に、文字に色々な飾りを付けて表示出来る様になっている。加えて僅か「あいうえお」という5文字なのに、この5文字の文書が何時・誰によって書かれたという情報も付加されている。つまり、文書の背景が全てファイルに盛り込まれてしまうのでかくも膨大な情報量となってしまうのだ。

ところで今 Mail を送るのに56Kの通常モデムを使うと、ほぼ1秒間に3K程度の情報しか送れないからTXTデータなら1秒以下で送れるのに、ワープロデータだと4秒近く掛かってしまう計算になる。通常「あいうえお」と送るのに余分な修飾は必要ないのでTXTデータで充分だが、しかし「あいうえお」の字の大きさや、書体を伝えたいときにはデータ量は多いがワープロデータの方が良い事になる。但し添付ファイルは送った相手が同じソフトを持っていないと開くことが出来ないのご用心。



今月の予定

- 8日（日）テニス同好会
ゴルフ同好会
21日（土）囲碁。将棋の会
22日（日）早稲田大学ホームカミングデー

編集局だより

編集局：井垣、伊藤、塩見、田口



○先月の山崎光夫さんの講演、漱石、鷗外、龍之介の死に纏わる秘話が飛び出して来て興味の尽きぬお話でした。講演の後、頒けて頂いたサイン入りの『藪の中の家ー芥川自死の謎を解く』を早速読了。若かりし日に浸り込んだ芥川の世界を追憶しながら、もう調べ尽くされて仕舞ったと思われていた芥川の周辺から未発表の下島日記を発掘された著者のお仕事に改めて事実に向き合おうとする者の凄さを感じました。

○次号の原稿の締切ですが、編集人の伊藤が月末大阪へ出張の為、申し訳ありませんが1週繰り上げ21日（土）迄とさせて頂きたいと思います。各同好会担当者の方は宜敷お願い致します。

○この東村山稲門会ニュースの編集体制も大幅に変更することを考えております。ニュース作成に興味の有る方、パソコンを使って何かして見たい人。奮ってご参加下さい！！

○「パソコンなんて怖くない」のその2を埋め原稿として書いてしまいました。本当は私も専門的なことを聞かれると良くは解らないのですが、それでも多分私位の方が却って易しくパソコンの話が書けるのではないかと敢えて挑戦しています。先日、私としては3代目になる自作パソコンを仕上げ、WINDOWS2000を入れたばかりですから、少しは新しい情報もお伝え出来そうです。（伊藤）

原稿募集中

詩・俳句・紀行文・随筆・小説その他何でも結構です。（但し宗教、政治団体の宣伝は駄目）個人掲示板の設置も考えておりますので「売りたい」「買いたい」「教えて下さい」等の情報もお寄せ下さい。

投稿宛先

E-mail：tom-i@ma3.justnet.ne.jp まで添付ファイルはMS-WORD、一太郎のみ。

FAX：：042-398-1352

郵送：東村山市富士見町1-12-2 ヴィラージュ・ヴェール1-209 伊藤宛